

めぐみ厚生センター恵友会 会報

第 275号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 嶋原 貞雄

郵便振替 事務局 めぐみ厚生センター恵友会 口座番号： 01770-6-12389
〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内) : tel 0952-34-7722

今年天文現象に関しては当たり年でビッグイベントが目白押しです。

まずは、五月二十一日(月)、早朝に九州南部から紀伊半島南部、静岡、横浜、東京にかけて金環日食が観測されます。

佐賀では食分0・九三(太陽の直径の九十三%が欠ける)で、残念ながら金環にはなりません。深い食分の部分日食になります。

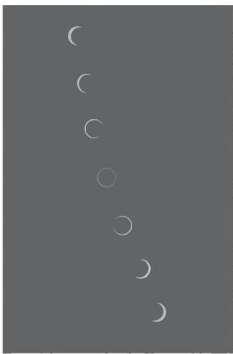
因みに次の金環食が日本で見られるのは二〇三〇年六月一日北海道になります。

次は六月六日(水)の金星の太陽面通過です。金星が太陽の前を通過する現象で、昔は地球上の複数点で同時観測をして1天文単位(太陽と地球の距離で約一・五億km)を正確に計る為に非常に重要な観測でした。この現象が起きる間隔には二四三年の周期があり、八年をおいて二回対になって起きた後、一一一・五年と一〇五・五年の長い空白期間があります。



「二〇一二年は天文イベント目白押し」

恵友会 副会長
(社)佐賀天文協会事務局長
副島 勉



1987年9月23日の金環日食の連続撮影です。
場所：沖縄県国頭郡恩納村万座毛



1999年2月16日の金環
場所：西オーストラリア、ジェラルトン郊外

前回は二〇〇四年六月八日での現象です。前回の対は一八七四年一月と一八八二年一月のもので、特に一八七四年は日本が観測条件が良かった為、世界各国から観測隊が来日、横浜、長崎には観測記念碑が建てられています。

今回の現象は二一七一年二月一日で一〇五年も先になりますので、今、生きている人は今回を逃すと、まず見ることは難しいでしょう。そう言う意味では最後のチャンスです。

七月十五日(日)には昼間の現象で少々見辛いですが、木星食(木星が月に隠される現象)があり、その一ヶ月後の八月一日(火)早朝には好条件の金星食(金星が月に隠される現象)と立て続けに起きます。

仕上げは、日本で見ることには出来ませんが、一月一日(水)に北東オーストラリア(ケアンズ近郊)で皆既日食と天文フリークにはワクワク・ドキドキの一年です。

一月の皆既日食以外は、佐賀市天文台(西与賀町高太郎)で観望会を予定しておりますので大勢の方の参加をお待ちしております。

佐賀天文協会事務局

〒840-0813

佐賀市唐人1-6-1-2F

Tel・Fax 050-3448-6759

e-mail sas@b2.bunbun.ne.jp



～恵友会役員会・総会のご案内～

開催日時 2012年5月24日(木) 11時～
 開催場所 めぐみ厚生センター本部
 (旧めぐみ園舎2F:佐賀市緑小路1-3)

【議題】

- I 22・23年度事業報告について
- II 22・23年度決算について
- III 24・25年度事業計画について
- IV 24・25年度予算について
- V 人事について
- VI その他



会員の皆様の多数の参加をお願いします。
 尚、出席される方は直接、恵友会事務局(めぐみ園内)まで
 ご連絡下さい。事務局連絡先:0952-34-7722

【恵友会からのお知らせ】



- 年会費は2,000円になっています。
 今回、同封する用紙に必要事項をご記入の上納入をお願いします。
- インターネットのホームページにも会報を載せていますので、会報の
 発送の必要がない方は事務局までご一報下さい。
- 今月号で会報も275号を迎えました。今後も会の発展と継続のため
 会の趣旨に賛同して頂ける方の入会を呼びかけましょう!

◎会費納入

ありがとうございます

(平成二十四年二月二日現在)

(敬称略)

田中達男、岸川 修
 中島秀夫・由美子、近藤淳子
 渡邊満美子、今村 宏

◎ご寄付

ありがとうございます

(平成二十四年二月二日現在)

(敬称略)

日本キリスト教会

浦和教会



恵友会の趣旨について

『恵友会「趣意書」「会則」より抜粋』



恵友会は、後述の会則に掲げる目標を
 もって昭和五十六年、後援会として発
 足し、めぐみ厚生センターの創立者の
 意を受け継ぐために、そして現代が求
 める開かれた施設、地域に密着した施
 設づくりに目を向けめぐみ厚生センタ
 ーをサポートします。

恵友会会則(抜粋)

【第三条】
 本会は社会福祉法人めぐみ厚生センタ
 ーの事業に賛同し、その運営、発展及
 び、利用者の福祉向上を援助すること
 を目的とする。

【第四条】
 本会は前条の掲げる目的を達成するた
 め、次の事業を行う。

- 一、利用者との心のふれあい活動
- 二、めぐみ厚生センターに属する学園
 に於ける奉仕活動
- 三、めぐみ厚生センターの運営並びに
 施設設備に対する経済活動的援助
- 四、その他、本会の目的達成に必要な
 事業

【第五条】

本会の会員は、知的障害児・者を正し
 く理解し、本会の目的に賛同する者を
 持つて構成する。



『作品集』



今回は、長年、恵友会の事務を
 担当されていた野口ツルヨ様の
 作品集より抜粋して、名文をご
 紹介します。

書体の美しさもご堪能下さい。

その一言で 励まされ
 その一言で 夢をもち
 その一言で 腹が立ち
 その一言で がっかりし
 その一言で 泣かされる
 ほんのわずかな一言が
 不思議に大きな力をもつ
 ほんのちよつと一言で

高橋

苦しいから逃げるのでなく
 逃げぬから苦しくなる
 この世はいやな事はばかり
 それでもやらねばならぬ事は
 どうせやるなら喜んでやろう
 だって私の人生だもの
 野に咲く花のように 子どもの心を
 美しく咲かせてあげたい



編集後記

♪春よ来い♪早く来い♪
 この時期になると口ずさむ歌
 です。ね。
 何かと慌ただしい時期ですが
 梅の香りや春一番の風を感じ
 ながら、みいちゃんのように
 新しい世界に一步踏み出して
 いきましょう!

(編集局)